

全校朝会校長講話 4月15日(月)

今日から1年生が入ってきましたね。
これで、全校児童が初めて集まりました。

みなさん、「おはようございます。」

校長先生は、先週の火曜日から毎朝、正門に立って登校してくる皆さんに挨拶をしています。皆さん、挨拶をしていてとても素晴らしいと思います。

ぜひ、続けてください。挨拶をすると不思議と、笑顔になります、元気が出ます、緊張がほぐれます。

初めて全校児童が集まった日にもう一つぜひ伝えたいことがあります。

開進第一小学校の教育目標は、「ともに生きる」です。
次にかしこい子、やさしい子、たくましい子と続きますが、それはまた今度

今日は「**ともに生きる**」についてです。

ともにというのは、誰かと一緒にということです。

皆さんの中に一人で生きている人はいますか？

いませんよね。

じゃあ、一緒に生きていると思う人をできるだけたくさん思い浮かべてください。

おうちの人、先生、友達、習い事のチームメイト、親戚、そう、たくさん思い浮かんだと思います。

1年生は6年生がいろいろなお世話をしてくれますね。
だから、1年生にとって6年生はともに生きる人たちですね。

ともに生きるために、大切なことは何でしょう。一緒に過ごす人を大事にすること、そして自分自身も大事にすることだと思います。

一方で、いじめ、差別、暴力、仲間外れ、からかい、こういったことはともに生

きることは、反対のことだと思います。相手を大事にしていませんし、自分も大事にしていません。ともに生きているということにはならないと思います。

教育目標というのは、開進第一小学校の全ての子供たちの目標です。

それが、「ともに生きる」ですから、相手を大事に、そして自分を大事にしてくださいね。